

『気仙沼訪問リハビリステーション』

まんぼう通信

平成 29 年 12 月 1 日 No.38



みなさんこんにちは！

今年も残すところわずかとなり、時の流れの早さを身に染みて感じています。

寒さも一層厳しくなってまいりましたが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

さて、今月のまんぼう通信は先月に引き続き[福祉用具・自助具 part2](#) をご紹介いたします。

✚ 食事の場合…（※ほんの一部です）



柄の曲がるスプーン
食べやすい角度に
調整できます



スプーンホルダー
細いものが握れない方へ
取り付けが簡単！



箸ぞうくん
バネがついているから
つまみやすい！



滑り止めシート
必要なサイズに切って
使用できます



介護皿
スプーンですくいやすく
食べ物が外に逃げません

自助具でより快適な生活へ！



年末年始は 12/30~1/3 でお休みをいただいています。

調整のほどよろしくお願いたします。



冬は感染症のリスクが高い季節です！！

毎年冬季に流行する感染症は、命が危険にさらされることもあるため、まずは予防を徹底することが大事です。また、感染症になった後、適切な対処をしないと周りのご家族などに感染してしまいます。冬季感染症の予防と、発症時の対処方法について記載いたします。

◎うがい・手洗い

デイサービスや外出の後には、特に大事です。手洗いは、汚れの残りやすい、

爪、指の間、手首もしっかりと！

感染症が流行している時期に外出する際は、マスクも大事です。

◎保湿

乾燥すると、感染症にかかりやすいです。

50—60%の湿度を目安にしましょう。

加湿器が無い場合は、部屋で洗濯物干しを。水分摂取も大事です！唇は乾燥していませんか？

- 感染者が使ったり、おう吐物が付いたもの（食器・衣類など） ⇒ 『消毒』
…色落ちが予想される衣類は、消毒液を使わず、熱湯消毒(85℃以上,10分漬ける)する。
- おう吐やオムツなど ⇒ 『処理』
…①手袋・マスク着用し、ペーパータオル等で静かにふき取り、『消毒』後、水拭きする。
②拭き取ったおう吐物や手袋は、ビニール袋に密閉して廃棄。できれば、ビニール袋の中で『消毒』液に浸す。最後にしっかりと手を洗う。

『消毒』液の作り方

- 市販の家庭用塩素系漂白剤（ハイター・ブリーチなど）の濃度は **5%**

消毒対象	必要な濃度	原液の濃度	原液の量	水の量
便や嘔吐物が付着した床やオムツ	1000ppm (0.1%)	5%	20ml	1L
		10%	10ml	1L
衣服や器具などのつけ置き、トイレの便座やドアノブ、手すり、床など	200ppm (0.02%)	5%	4ml	1L
		10%	2ml	1L

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団
気仙沼訪問リハビリステーション
TEL:0226-25-8323
FAX:0226-25-8324

